西暦 2026 年 10 月９日　第１版

局所進行乳癌に対して薬物療法を行った後に手術を受けられた患者さんの診療情報等を研究に利用することについてのお知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

1.研究課題名	根治を目指し、生活を取り戻す ― 局所進行乳癌に対する集学的治療の可能性
2.研究実施機関の研究責任者	九州医療センター（所属部署）乳腺外科　責任者氏名　岩熊伸高
3.研究の背景	胸壁浸潤を認める局所進行乳癌に対しては手術適応外とされていましたが、近年の薬物開発の進歩により腫瘍縮小効果が認められ、手術可能となる症例が少なからず存在しています。
4.研究目的	当院で経験した、薬物療法後に腫瘍縮小効果を認め手術を行った症例を学会にて共有し、検討します。
5.研究実施期間	①　調査対象期間 2010年1月1日から2020年12月31日までに局所進行乳癌に対して薬物療法を行った後に、手術を受けた方の2026年9月30日までを調査 ②　研究期間 倫理審査委員会承認後から西暦 2027 年 4 月 30 日まで
6.研究の方法	**①　対象となる方** 2010 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに局所進行乳癌に対して薬物療法を行った後に手術を受けた方 **②　調査方法** 診療録から情報を収集して、解析します。 **③　研究に利用する診療情報** 診療記録から画像所見、手術所見、術中写真、血液検査所見を利用します。

☒年齢　☒性別　□身長 □体重　☒写真【部位：術中写真　　】
☒病歴 □既往歴　☒治療歴【術前薬物療法の治療薬、治療開始日、治療終了日】 ☒予後【薬物療法治療開始から 2026 年９月まで】
☒臨床検査データ【腫瘍マーカーCEA、CA15-3】
☒画像データ【マンモグラフィ、エコー、ＣＴ、ＭＲＩ】
□アンケート【　　】
☒有害事象【副作用・合併症の発生等】
□その他【　　】

<table>
<tr><td></td><td>●情報の管理責任者
九州医療センター 乳腺外科 （職名）科長 （氏名）岩熊伸高</td></tr>
<tr><td>7.個人情報の取扱い</td><td>情報等には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。研究成果は学会で発表されますが、個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。</td></tr>
<tr><td>8.研究組織</td><td>この研究は、当院のみの単施設研究です。
<table>
<tr><td>研究代表施設
（研究代表者）</td><td>＊当院が代表施設の場合
九州医療センター 乳腺外科（職名：科長） 岩熊伸高</td></tr>
<tr><td>相談窓口</td><td>九州医療センター 乳腺外科（職名：科長） 岩熊伸高
〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1
電話番号 092-852-0700</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>